令和５年度　入札契約改善推進事業　募集要項

【支援の内容】

　国土交通省において、選定・契約を行った支援事業者を派遣します。地方公共団体では、派遣された支援事業者に対して入札・契約の改善に関する要望や課題を伝えることにより、支援事業者が課題解決等に向けた支援を行います。

国土交通省

地方公共団体

支援事業者
選定・契約（※）

報告

支援

要望・課題

* 支援対象事業の概要
* 支援の実施方針
* 支援の状況（進捗状況等）
* 支援対象事業や取組の性格や地域の実情等に関する課題の整理
* 入札契約方式等の検討
* 新たに導入・改善する入札契約方式等において必要となる諸手続の支援　等

支援事業者

（※）地方公共団体において、支援事業者を選定・契約する必要はありません（支援事業者の費用は国土交通省にて負担します）。

【対象事業期間】

　国土交通省が行う支援事業者との契約期間は令和５年６月上旬～令和６年３月を予定しています。必ずしも令和６年度に発注する工事等でなくても結構ですが、国土交通省にて選定・契約をした支援事業者による支援期間は、この契約期間内となります。

支援期間終了後も国土交通省にてフォローアップを実施します。

【応募方法】

　別紙「応募様式」に必要事項を記載し、メール（添付ファイルは５MBまで）にて下記提出先へ送付して下さい。

【募集期間】

　令和５年１月１６日（月）～２月２８日（火）まで

【応募書類提出先・問合わせ先】

国土交通省　不動産・建設経済局　建設業課　入札制度企画指導室

　担当：津國、小山

　電話：03-5253-8111 (内24704)

e-mail：hqt-tokennyuki@gxb.mlit.go.jp

【事業の選定】

* + 応募のあった事業の中から、以下の事項等について総合的に審査を実施し、事業を選定します。
		1. 先進性（過去の事例は少ないが、将来効果的である可能性が高いこと）
		2. 汎用性（今後、多くの地方公共団体での適用が可能であること）
		3. 実現性（対象事業の工程等が明確となっている）
	+ 選定結果は国土交通省より応募者に通知いたします。

※審査に際し、応募地方公共団体に対しては、必要に応じ、追加資料提出、ヒアリング等への対応をお願いする場合がございます。

【選定後の依頼事項】

* + 事業の実施状況については必要な都度、確認を行う予定ですので、対象となる事業のデータ提供やヒアリング等、国土交通省が実施する調査に御協力頂きます。
	+ 事業を実施するに当たっての所要の手続き（事業評価、補助金の申請、工事発注・監督等）や当該事業の実施に伴い生じる課題（支援に際して生じる課題を除く。）の解決、関係機関との調整・対応等については地方公共団体において実施してください。
	+ 支援事業者公募の際の説明会や入札契約改善推進事業選定・推進委員会（令和５年度内３回を予定）に御出席いただくことがあります。
	+ 支援の結果や支援終了後における事業の進捗状況等について、他団体への情報提供（報告会への参加や公募資料の継続的なホームページの掲示等）に御協力頂きます。

【その他留意事項】

* + 応募した事業の概要が把握できるパンフレット等の参考資料があれば応募様式に添付して下さい。
	+ 提出していただいた書類等については、返却いたしません。
	+ 選定されたモデル事業案件の概要、支援の内容等については、ホームページ等により公表させて頂きます。

【今後のスケジュール（予定）】

* + 令和５年３月中旬頃：事業の選定
	+ 令和５年４月上旬頃：支援事業者調達の発注公告
	+ 令和５年６月上旬頃：支援事業者の選定
	+ 令和５年６月下旬～令和６年３月上旬：支援事業者による地方公共団体支援

以上

入札契約改善推進事業　応募様式

別　紙

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 |  |
| 所在地 |  |
| 担当者名 |  |
| 連絡先 | 所属電話番号：　　　　　　　　　　　　FAX：e-mail：　　　　　　　　　　　　　URL： |
| 事業・工事等の名称※特定の事業等がない場合は、取組を考えている内容を記載して下さい。 |  |
| 事業スケジュール |  |
| 事業の目的 |  |
| 事業の概要※事業の概要が把握できるパンフレット等があれば添付下さい。 |  |
| 現在、抱えている課題※事業費、仕様、スケジュール、問題点、発注者体制等の様々な観点から記載して下さい。 |  |
| 入札契約方式等の工夫により期待する効果 |  |
| 入札契約方式等※導入を検討している具体的な取組等があれば、○をつけて下さい。（複数可）無ければ、改善を期待する方式をその他欄に記載して下さい。 | ①発注方式の工夫・②平準化の取組・③地域振興計画策定④設計･施工一括発注方式・⑤ＣＭ方式・⑥その他　「⑥その他」の場合の概要 |

※複数ページにまたがっても結構ですので、可能な限り詳細に記述願います。

※本応募様式は、本事業の選定以外の目的では使用いたしません。

入札契約改善推進事業　応募様式

記入例①

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 | ○〇市 |
| 所在地 | 〒123-4567○○県○○市○○丁目○○番地 |
| 担当者名 | ○○係　△△太郎 |
| 連絡先 | 所属：○○整備課電話番号：12-3456-7890　　　　　　FAX：12-3456-7891e-mail：hoge@hoge.hoge.jp 　　　　URL： |
| 事業・工事等の名称※特定の事業等がない場合は、取組を考えている内容を記載して下さい。 | ・施工時期の平準化の取組を実施したい |
| 事業スケジュール | ・令和６年度から平準化の取組を実施予定 |
| 事業の目的 | ・工事量の偏りが解消、安定することは、受注者の経営の健全化、労働者の処遇改善、稼働率の向上に繋がり、さらに発注者の負担軽減、ミスの防止に繋がることから施工時期等の平準化を図りたい。 |
| 事業の概要※事業の概要が把握できるパンフレット等があれば添付下さい。 | ・市民ニーズへの対応、品質の確保、地元企業の活用・発展を図りたい |
| 現在、抱えている課題※事業費、仕様、スケジュール、問題点、発注者体制等の様々な観点から記載して下さい。 | ・議会や内部委員会から更なる公共工事の平準化を求められている・入札不調となる案件が増えている・業界からの要望があるが、平準化の取組が実施出来ていない |
| 入札契約方式等の工夫により期待する効果 | ・第１四半期の発注工事の不調・不落対策・発注時期の分散化による参加業者の拡大・発注業務の軽減、積算ミスの減少 |
| 入札契約方式等※導入を検討している具体的な取組等があれば、○をつけて下さい。（複数可）無ければ、改善を期待する方式をその他欄に記載して下さい。 | ①発注方式の工夫・②平準化の取組・③地域振興計画策定④設計･施工一括発注方式・⑤ＣＭ方式・⑥その他「⑥その他」の場合の概要 |

※複数ページにまたがっても結構ですので、可能な限り詳細に記述願います。

※本応募様式は、本事業の選定以外の目的では使用いたしません。

入札契約改善推進事業　応募様式

記入例②

|  |  |
| --- | --- |
| 機関名 | ○〇市 |
| 所在地 | 〒123-4567○○県○○市○○丁目○○番地 |
| 担当者名 | ○○係　△△太郎 |
| 連絡先 | 所属：○○整備課電話番号：12-3456-7890　　　　　　FAX：12-3456-7891e-mail：hoge@hoge.hoge.jp 　　　　URL： |
| 事業・工事等の名称 | ○○橋建設工事 |
| 事業スケジュール | ・令和４年：道路予備設計（実施済）・令和５年：橋梁予備設計（実施中）・工事の発注公告：令和６年３月を予定・工期：令和６年４月１日～令和７年３月31日を予定 |
| 事業の目的 | ○○道路の付け替え道路の橋梁工事である。広域交通を担う主要地方道であり、事業の緊急性が高い。 |
| 事業の概要※事業の概要が把握できるパンフレット等があれば添付下さい。 | * 事業規模：○○億円
* 規格：○種○級
* 場所：○○地先～△△
* 橋長：○○m
* 支間長：○○m+△△mを想定しているが、技術提案による変更可

橋種：技術提案による |
| 現在、抱えている課題※事業費、仕様、スケジュール、問題点、発注者体制等の様々な観点から記載して下さい。 | * 技術的難易度が高く、PC橋や鋼橋等、施工者によって得意な形式が異なることから、最適な仕様の確定が困難。
* 橋梁周辺は○○があり、景勝地ともなっていることから、橋梁の景観に重点を置いて設計者選定をしたい。
 |
| 入札契約方式等の工夫により期待する効果 | * 当該橋梁は事業のクリティカルパスとなっており、設計・施工一括による工期短縮による供用開始の前倒しを期待。
* 最適な施工技術、技術提案の選定を行いたい。
 |
| 入札契約方式等※導入を検討している具体的な取組等があれば、○をつけて下さい。（複数可）無ければ、改善を期待する方式をその他欄に記載して下さい。 | ①発注方式の工夫・②平準化の取組・③地域振興計画策定④設計･施工一括発注方式・⑤ＣＭ方式・⑥その他「⑥その他」の場合の概要 |

※複数ページにまたがっても結構ですので、可能な限り詳細に記述願います。

※本応募様式は、本事業の選定以外の目的では使用いたしません。